

# 坂ノ途中の自己紹介

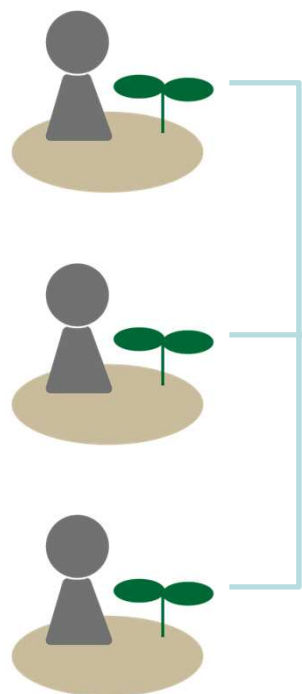


野菜提案企業  
株式会社  
坂ノ途中

2017年1月27日

株式会社坂ノ途中  
代表取締役 小野邦彦

# イントロ



EC

自社店舗

BtoB



MEIDI-YA



南青山  
野菜  
基地  
Minami-aoyama  
Yasai Kichi



新たに農業に挑戦する人たちと連携し、  
美味しい野菜を売っています！

# 事業背景



## 問題意識のあるところ

日本の全農地



460万ha

毎年、世界でダメになる農地



600万ha



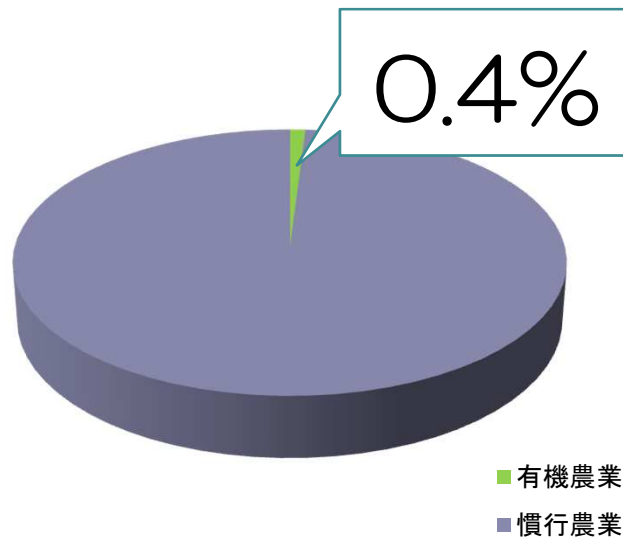
現代の豊かさは、  
「未来からの前借り」で成り立っている…

# 事業背景

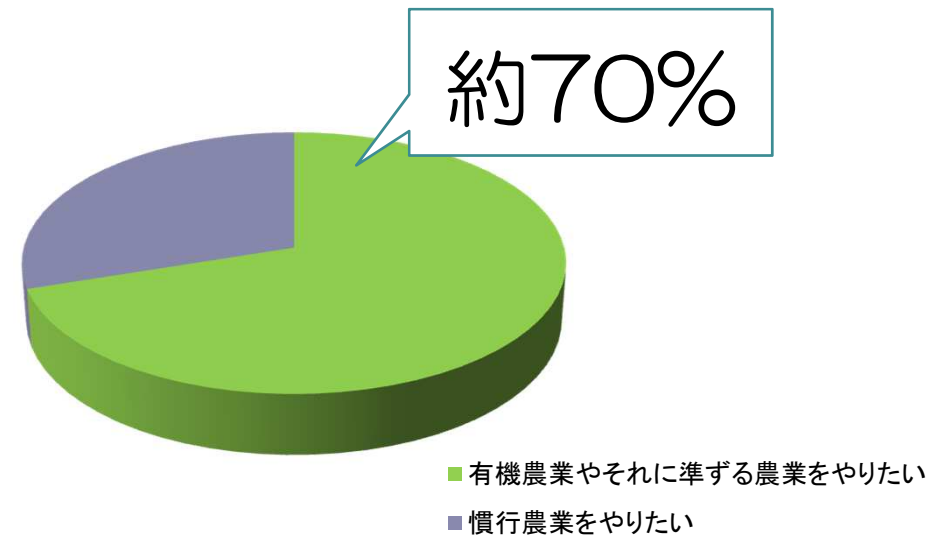


「前借り」をやめるには…

既存農業者



就農希望者



新規就農者を増やすのが最短

# 事業内容



## 新規就農者の弱点

◆ 少量不安定すぎて、取引先が見つからない。



栽培計画の全体最適で安定化



「有機野菜って  
不安定やからあきら  
めてた」



「坂ノ途中さんは、  
不思議なくらい安定  
してるねえ」



# 事業内容



## 新規就農者の長所

- ◆実は「意外なほど」、美味しい
- ◆挑戦意欲旺盛、柔軟な栽培を依頼しやすい



400種類をこえるバリエーションを確保



バリエーションや品質が生きる販売を！



「都会っ子で、  
野菜嫌いだった  
子どもが」



「毎週、八百屋さん  
ごっこをします」





# 自社農場も



## 「やまのあいだファーム」



農場出身者が就農する例も、  
増えてきました。



# 海外でも



## ウガンダ オーガニックプロジェクト



「地域内循環」と「地域間連携」が、  
持続可能化のキモ



# ラオス北部で農林複合モデル



## 背景

- ◆ 焼き畑のサイクルが早くなり、植生が回復しない
- ◆ 気候変動／農業資材の流入など、外部要因の変化も大きい
- ◆ もともと山地の暮らしは複合経営型
- ◆ 環境負荷の小さい形で収益機会を創出したい！



農業って国際言語。ラオス山間部の知恵が、日本の過疎地域を救う、かもしれない。



farmo

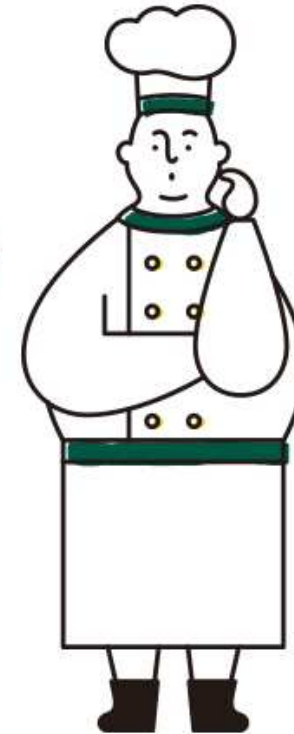
農家と買い手をつなぐファーモ

次代の農と食をつくる会・株式会社坂ノ途中



今季はレタスが豊作だったから  
誰かに買ってほしいな。

有機農家のHさん（京都府亀岡市）



おいしい有機野菜を仕入れたいけど  
どうしたらいいのかな。

シェフのFさん（大阪府箕面市）





**ファームは、オーガニック・エコ農産物の  
売り手と買い手をつなぐマッチングサイトです。**

オーガニック・エコ農産物：

有機農業やこれを含む環境保全型農業などの「オーガニック・エコ農業」で栽培された農産物のことです。  
これらの農業は自然循環機能の維持増進や、環境保全に貢献するだけでなく、農業や地域の持続的で多様な  
発展・活性化、多面的な機能を発揮していくことが期待されています。



# 宣伝とかお知らせ



通販あれこれ。



東京にも店舗あります。

- ◆ 坂ノ途中soilヨヨギgarage@代々木八幡
- ◆ 坂ノ途中soilキョードー@経堂

人材募集しています。

- ◆ 移住者が集まるところになりつつあります。
- ◆ 京都移住計画や坂ノ途中ブログの人材採用ページみてね！



なにかあったらono@on-the-slope.comどうぞ！